



# のぞみ 希 望

学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita/> TEL771-0649

## 仲間といっしょに

副校長 金子 博美

梅雨空の下、街角や公園に咲く紫陽花がひとときわ鮮やかですが、プールや町探検を楽しみにしている子どもたちにとっては、梅雨明けが待ち遠しいという気持ちの毎日でしょう。

先日6月26・27日一泊二日で5年生山中湖宿泊体験学習が行われました。山登りやキャンプファイヤーなど自分たちが計画したことを実践して帰ってきました。宿泊体験学習のスローガン「**みんなで自然とふれあい、協力し、思い出に残る山中湖宿泊体験学習にしよう**」のとおり一つ一つの出来事が「思い出に残る」活動になりました。

学校行事や学年の活動だけでなく、学級生活を通して共に成長していくために決める目標を「学級目標」といいます。これは今年度の杉田小学校のいくつかの学級の学級目標です。

◎ともだちいっぱい なかよしいっぱい みんなすてきな 1ねん4くみ

◎みんなで 力をあわせて はなまる2年1くみ ◎かがやけ 3・4・GO!

各教室に、このような合言葉が掲示してあることにお気づきでしょうか。言いやすさや覚えやすさにこだわったキャッチフレーズ的なもの、頭文字をとった暗号的なもの、みんなの思いを象徴するキャラクターやマークを使ったデザイン的なものなど、どの学級も子どもの声を生かして工夫してつくられています。その様々な工夫によって目標が子どもたちにとってぐっと親しみのわくものになり、「自分たちだけの目標」という特別な思いが生まれ、同じ目標を目指す集団として、学級の所属感や仲間意識をもつようになります。

学級目標づくりは、子どもと教師がどんな学級にしたいかという思いや願いをもつことから始めます。来年3月の自分たちの姿を思い浮かべ、「こんな学級にしたい」「みんなでこんなことがしたい」など自由に夢を語ります。次に一人ひとりに芽生えた学級に対する思いや願いを出し合い、共有化し、その思いを一つにします。この時の話し合いでは、「『明るい』って、どういうことだろう」「『なかよし』になるには、何をしたらいいかな」など実際に友達とかかわる場面を想像しながら目指す姿を具体的にしていきます。完成した学級目標は、学級生活の中で自分たちの成長を振り返るための指標となります。「今日はみんながんばったから『はなまる』だね」など、互いの行動を共通の目標をもとに振り返ることによって、自分や友達のよさを再発見し、自分たち自身の成長を実感することができます。

子どもの主体的な活動では、一人ひとりのがんばりや集団としての協力が成功の鍵です。スローガンを掲げ、子どもたちの心をつなげるのもそのためです。同じ活動に取り組む仲間といっしょにがんばるためなのです。7月13・14日は、4年生三浦宿泊体験学習です。スローガンは、「**みんなで楽しく協力し、思い出いっぱい かがやけ 4年生!!**」です。このスローガンの下で、友達と力を合わせて活動する子どもたちの姿が、今から楽しみです。